

建築設計				
単元	学習教育到達目標	レベル	学修にあたっての留意点	
設計(設計製図、デザインスタジオ)				
●製図				
作図	製図の基礎を理解する	コア	製図、模型制作、デッサン、CADの学習はそれぞれが建築設計というホーリスティックな営為に到達するための重要な手段であることを理解した上で個々の学習を行なう。	
基本図	平面図、立面図、断面図の意味を理解し、作図することができる	コア		
詳細図	平面詳細図、断面詳細図、矩計図などの詳細図の意味を理解し、作図することができる	コア・要望		
透視図	1点透視、2点透視、3点透視の各透視図法を理解し、作図することができる	コア		
平行透視図	アイソメトリック、アクソメトリックの図法を理解し、作図することができる	コア		
●模型制作				
立体構成	ケント紙、スチレンペーパーなどを用いて3次元空間を構成する	コア		
建築模型の基礎	ケント紙、スチレンペーパーなどを用いて単位的な建築空間を作成する	コア		
建築模型の制作	ケント紙、スチレンペーパーなどを用いて建築模型を作成する	コア		
●デッサン				
デッサンの基礎	鉛筆や木炭などを用いたデッサンの基礎的な表現を理解し、表現することができる	コア		
スケッチ	鉛筆などを用いて実際の建築などをスケッチすることができる	コア		
●CAD				
CAD作図の基礎	CADの基本的な機能を理解し、基本形状の作図ができる	コア		
CADによる製図	CADの基本的な機能を理解し、建築図面の作図ができる	コア		
●設計				
小規模な建築の設計	住宅など小規模な建築の設計を通じて、設計とは何かを理解する	コア	建築計画、都市計画、建築法規などの関連する授業と連携して学習することで、建築デザインがさまざまな要求の中で達成されるものであることを理解することが望まれる。プレゼンテーションも(単なる発表ではなく)実践的にコミュニケーションを学ぶ機会としてとらえる。	
公共的な建築の設計	学校、美術館など公共的な建築の設計を行なう	コア		
複合的な建築の設計	複合的な建築の設計を行なう	コア・要望		
実測(フィールドサーベ)	実際の建築を実測し、図面化する方法を学ぶ	要望		
構造設計、設備設計と対応した建築設計	構造設計と設備設計に対応した建築設計を行なうことができる	要望		
プレゼンテーション	講評会などでの発表を通じてプレゼンテーションについて学ぶ	コア		

都市・建築計画			
単元	学習教育到達目標	レベル	学修にあたっての留意点
都市計画			
●都市計画史	近代以前の都市計画の概要を知る	コア	各単元の個別的な授業内の順序および重みづけは担当教員の判断による
●近代都市計画	産業革命による都市問題の発生とその解決のための近代都市計画の施策について理解する	コア	
●都市計画論	現在の都市計画の理念とその概要および現在の都市問題について理解	コア	
●都市基本計画	都市基本計画の理念とその概要について理解する	コア	
	土地利用計画の概要について理解する	コア・要望	
	都市交通計画の概要について理解する	コア・要望	
	公園緑地計画の概要について理解する	コア・要望	
	都市施設計画の概要について理解する	コア・要望	
	地区計画の理念とその概要について理解する	コア	
●都市計画法	都市計画法の概要について理解する	コア	
建築計画			
●建築計画の基礎	人体寸法や空間の基本寸法について理解する	コア	ハードビル法を暗記するのではなく、理念を学ぶ 個数規模と空間規模について学ぶ 建築法規の授業と関連して学習することが望ましい 住宅に関する設計課題と併行して学習することが望ましい。住宅が建築空間の基本という意識をもつ これらのさまざまな建築型に関する建築計画に関しては、設計課題と併行して学習することが望ましい。建築計画は計画者が施設を平均化するための方法論ではなく、個別的な要望をどのように施設計画に反映させるかのための手段であることを実際の設計行為を通じて学習する。たとえば高齢者福祉施設について学ぶ場合でも、既定の制度理解だけでなく、それが高齢者が住むための施設であることすなわち高齢者の住まいであるという原点に立ち返る姿勢がのぞまれる。
	動線という概念を理解し、動線計画について学ぶ	コア	
	バリア・フリーの理念および、ユニバーサル・デザイン野を基本理念を理解する	コア	
	規模計画の基本について学ぶ	コア・要望	
	用途地域、建蔽率、容積率、道路斜線、隣地斜線などの建築計画に関係する都市計画規制の基本概念を理解する。	要望	
●住宅計画	住宅計画の平面計画、断面計画、配置計画にともなう基本理念について学ぶ	コア	
●集合住宅計画	集合住宅計画の平面計画、断面計画、配置計画にともなう基本理念について学ぶ	コア・要望	
●各種建築計画	保育園幼稚園こども園などの乳幼児施設の平面計画、断面計画、配置計画にともなう基本理念について学ぶ	コア・要望	
	学校建築の平面計画、断面計画、配置計画にともなう基本理念について学ぶ	コア・要望	
	コミュニティ施設の平面計画、断面計画、配置計画にともなう基本理念について学ぶ	コア・要望	
	図書館の平面計画、断面計画、配置計画にともなう基本理念について学ぶ	コア・要望	
	博物館・美術館の平面計画、断面計画、配置計画にともなう基本理念について学ぶ	コア・要望	
	劇場・ホールの平面計画、断面計画、配置計画にともなう基本理念について学ぶ	コア・要望	
	オフィスビルの平面計画、断面計画、配置計画にともなう基本理念について学ぶ	コア・要望	
	庁舎建築の平面計画、断面計画、配置計画にともなう基本理念について学ぶ	コア・要望	
	病院・クリニックの平面計画、断面計画、配置計画にともなう基本理念について学ぶ	コア・要望	
	高齢者福祉施設の平面計画、断面計画、配置計画にともなう基本理念について学ぶ	コア・要望	

歴史・意匠分野 単元	学習教育目標	レベル	学修にあたっての留意点
世界建築史			
古代文明における建築	メソポタミア、エジプト、インド、東南アジア、アメリカ、中国とその文化圏における都市の出現とそれに伴った建築の発展について、理解する。	要望	図集や写真、模型などを通じ、可能であれば現地で実際に触れ、スケール感やテクスチャ、架構のあり方などを実感するように心がける。
古代ギリシャ文明と建築	古代ギリシャ建築とオーダーの概念、西洋の建築伝統の成立としてのその重要性、歴史的プロセスの意義について理解する。	コア	
古代ローマの建築	古代ローマの建築の歴史と特徴(オーダーとアーチの組み合わせ、ポールト、円蓋、軸を基本とした計画)、性格と意義を理解する。	コア	
初期キリスト教建築とビザンチン建築	初期キリスト教建築とビザンチン建築の歴史と特徴(内部性、表面の溶解、オーダーの衰退等)、性格と意義を理解する。	コア	
イスラム建築	古代文明に築かれた建築文化であるイスラム建築の歴史と特徴、性格と意義を理解する。	要望	
ロマネスク建築	古代文明滅亡後に築かれた建築文化の一つであるロマネスク建築の歴史と特徴、性格と意義を理解する。	コア	
ゴシック建築	中世ヨーロッパに開いた花とも解釈できるゴシック建築の歴史と背景、その特徴、性格と意義を理解する。	コア	
ルネサンスの建築	ヨーロッパ各地におけるルネサンス建築の歴史的な背景と成熟の過程、特徴、性格と意義を理解する。	コア	
バロック建築	ミケランジェロにその萌芽を持つバロック建築の歴史的な背景と成熟の過程、特徴、性格と意義を理解する。	コア	
新古典主義建築	啓蒙思想や革命精神を背景として興った新古典主義の建築様式について、その背景と特徴を理解する。	要望	
歴史主義建築	西洋の過去の建築様式を復古的に用いて設計された歴史主義建築の成立の背景と特徴を理解する。	要望	
アジア建築	独特の風土・気候に合わせて発展したアジアの建築様式について概観し、その特徴を理解する。	要望	
日本建築史			
先史・古代の建築	堅穴式住居、高床式倉庫、伊勢神宮などの例を取り上げ、先史時代の建物、神社建築の形式について理解する。	コア	図集や写真、模型などを通じ、可能であれば現地で実際に触れ、スケール感やテクスチャ、架構のあり方などを実感するように心がける。
古代の建築	法隆寺をはじめとする奈良時代の建築、平安時代の社寺建築、都城のプラン、住宅(寝殿造)の形式について理解する。	コア	
中世の建築	大仏様、禅宗様、和様の様式を理解し、中世の社寺建築の特徴を理解する。	コア	
近世の建築	城郭建築、御殿(書院造)、武家屋敷、寺院、霊廟、茶室、数寄屋造、民家と町屋などの形式、特徴を理解する。	コア	
近代の建築	幕末から明治に架けて独特の発展をした日本の近代建築を概観し、その特徴を理解する。	要望	
近代建築史			
モダニズム建築	アーツアンドクラフト運動、アールヌーボーなどを経て機能主義建築、インターナショナルスタイル建築へとつながる流れを理解する。	要望	図集や写真、模型などを通じ、可能であれば現地で実際に触れ、スケール感やテクスチャ、架構のあり方などを実感するように心がける。設計分野とすることも可。
建築家の系譜	モダニズム建築を先導したライト、ミース、コルビジエの三大巨匠をはじめとする建築家の系譜について理解する。	要望	
ポストモダン建築とその後	モダニズム建築への反動として現れた、ポストモダン建築を概観し、その後の建築運動を理解する。	要望	
都市史	注:都市計画の項で触れている。	要望	都市計画で触れる。
保全と再生			
西欧における歴史的建築物の保全	西欧における古建築の保存に関する議論と実態を整理し、問題点を考察する。	要望	歴史建築の正当性、構造安全性、地球環境問題などとも関連づけながら、グローバルな視点を養うことが望まれる。
日本における歴史的建築物の保全	日本における古建築の保全と再生とは何か。その歴史的展開と現状について整理し、考察を行う。	要望	
街並み保存	町並みの保全、集落の保全、歴史的景観の保全について、事例を通して理解し、問題点を考察する。	要望	
既存建築物のコンバージョンによる再生	既存建築のConversionについて事例を通して理解し、課題を考察する。	要望	

建築環境工学・環境設備学			
単元	学習教育目標	レベ	学修にあたっての留意点
建築と環境、風土	地域の気候や風土と建築環境の関わり、地域環境の特徴の捉え方を理解する	コア	建築環境工学・環境設備学は、建築空間における望ましい環境を成立させるための技術を学ぶものである。学習に当たって配慮すべき事項は、建築の建つ地域の自然環境や建築自体が周囲に及ぼす影響、その地域の歴史的な建築物における環境面での工夫や技術、建築を使用する人の性別や年齢・文化的な背景の違いが環境知覚に及ぼす影響・建築の利用目的に応じて求められる建築性能の違い、地球環境問題を背景として現在の建築環境に求められている目標である。
人間の感覚知覚	感覚とウェーバーフェヒナーの法則を理解する。	コア	
太陽	太陽軌道と時刻法、日射の特徴、太陽定数、太陽位置図、方位による壁面の直達日射量の違い、日影の特徴、日影図と日影時間図を、複合日影を理解する。	コア	
太陽位置の計算	太陽位置の計算法を理解する	要望	
日射量計算	日射による熱量計算法を理解する。	要望	
ソーラーシステム	ソーラーシステム、太陽熱冷暖房・給湯システムを理解する	要望	
視覚	視覚の仕組み、明視の4条件、グレアの特徴と対処法を理解する	コア	
測光量	光束、照度、輝度、光束発散度、距離の逆二乗則、均等拡散面の概念を理解する。	コア	
昼光照明	天空の種別、昼光率の概念、窓の種別と特徴、窓の位置と室内照度分布の関係、日射遮蔽の手法を理解する。	コア	
採光手法	窓装置、窓装備、窓材料の特徴、昼光利用システムを理解する。	要望	
昼光率計算	立体角投射率、立体角投射率の法則、直接昼光率の計算法を理解する。	コア	
人工照明	光源や照明器具の特徴、照明方式、逐点法と光束法による照明計算方法を理解する。	コア	
照明計算	間接昼光率計算法、線光源による直接照度、面光源による直接照度計算法を理解する。	要望	
色彩	表色系、色彩の効果、色彩調和の理論を理解する。	コア	
聴覚	聴覚の特徴、音の心理属性を理解する。	コア	
音環境の指標	音波の物理的性質、音の物理的指標、デシベル尺度の加減算、オクターブバンド、音の伝播と減衰を理解する	コア	
波動音響学	波動方程式、波動音響、を理解する。	要望	
音の干渉と定在波	音の干渉、定在波、共鳴、固有周波数について理解する。	コア	
遮音	遮音の概念、壁体の遮音の特徴、透過損失の計算方法、床衝撃音と室間音圧レベル差を理解する。	コア	
騒音	ラウドネス、等ラウドネス曲線、騒音の概念と評価法、騒音対策、規制値を理解する	コア	
音響計画	吸音と残響および残響時間の概念、吸音材の特徴、空間設計と残響時間の関係、音声の明瞭性、音の特異現象を理解する。	コア	
残響時間計算	吸音力、残響時間の計算法を理解する。	コア	
音響測定法	騒音計の使い方、騒音測定と残響時間の測定法を理解する。	要望	
電気音響設備	電気音響設備について理解する。	要望	
熱環境の指標	温熱環境の6要素の特徴、熱環境の体感指標を理解する。	コア	
定常伝熱	定常伝熱の仕組み、伝熱の諸指標、断熱材、対流熱伝達、熱貫流率、熱損失計算法を理解する。	コア	
日射による熱取得	日射による熱の取得を理解する。	コア	
放射熱伝達	放射による熱伝達計算を理解する。	コア	

建築環境工学・環境設備学			
単元	学習教育目標	レベ	学修にあたっての留意点
熱貫流	熱貫流計算、熱損失係数の算出法を理解する。	コア	
防暑・防寒設計	建築物の防暑設計と防寒設計、熱容量を理解する。	コア	
省エネルギー性能	エネルギー消費量、性能指標、再生可能エネルギー利用の要点を理解する。	コア	
非定常伝熱	非定常熱伝熱とその計算方法を理解する。	要望	
湿度	湿度の捉え方、空気線図、結露の原理と対策、壁体の防湿を理解する。	コア	
定常透湿計算	定常透湿計算法を理解し、計算できるようになる。	コア	
非定常透湿計算	非定常透湿計算法を理解し、計算できるようになる。	要望	
空気質	室内空気汚染源、環境基準を理解する。	コア	
換気と通風		コア	
自然換気	重力換気、風力換気を理解する。	コア	
換気計算	換気力学、換気計算法を理解する。	要望	
空調設備	空調方式、熱搬送方式、換気設備を理解する。	要望	
給排水設備	給水設備、排水設備、衛生器具を理解する。	要望	
電気設備	受配電設備、非常電源設備、輸送設備、情報通信設備、配線を理解する。	要望	
防災設備	避難誘導設備、消火設備について理解する。	要望	
環境問題	地球環境問題、都市環境問題の存在を把握し、考察できるようになる。	コア	

構造・材料分野			
単元	学習教育目標	レベル	学修にあたっての留意点
構造力学・材料力学			
力のつりあいとモーメントの概念	構造物が自立するための条件である「力がつりあう」とはどういうことなのか、モーメントの概念と併せて理解する。... S11; S12	コア	実際の構造物との対応を、そのモデル化の過程と共に理解し、変形の様子なども並行しながら身につけるようにする。
支点、節点、反力の理解	構造物と支点のモデル化、接点の概念を理解し、架構の安定・不安定の判断ができるようになる。... S11	コア	
部材の伸縮、応力、ひずみ	圧縮または引張力を受ける部材の伸縮量を求めるために必要な応力とひずみの概念を理解する。... S11	コア	
トラスの原理と静定トラスの解法	いくつかのトラス構造物を例に、節点法、切断法とクレモナ法によりトラス構造を解けるようになる。... S11	コア	
部材断面力(軸力, せん断力, 曲げモーメント)	せん断力と曲げモーメントの概念を理解するとともに、応力図(軸力図、せん断力図、曲げモーメント図)の描き方を理解する。... S11	コア	
断面に関する量	重心、断面一次モーメント、断面二次モーメント、断面係数などの意味と計算方法を理解する。... S11	コア	
せん断変形量とせん断応力度分布	断面内でのせん断力分布について理解するとともにせん断弾性係数の意味を理解し使用できるようになる。... S11	コア	
モールの応力円	簡単な平面応力の正方形・モールの応力円・主応力正方形・最大剪断応力正方形を描くことができる。... S11	コア	
静定梁(単純梁, 片持ち梁)の解法	集中荷重および分布荷重のかかる単純梁と片持梁の解き方を理解し、応力図が描けるようになる。... S11	コア	
静定骨組(片持梁型、単純梁型、3ヒンジ骨組)	片持梁型、単純梁型、3ヒンジ骨組に代表される静定骨組を取り上げ、その解き方を理解する。静定骨組の応力図の描き方を理解する。... S11	コア	
仮想仕事法による変形の計算	代表的な変形計算法である仮想仕事法の原理について学び、これによる静定トラスと静定ラーメンの変形計算法を身に付ける。... S21	要望	
静定ラーメンの変形	仮想仕事法による変形計算法を身に付けるとともに、モールの定理による計算法を会得する。... S21	要望	
応力法と不静定ラーメンならびに不静定トラス	応力法の原理について学び、これによる不静定ラーメン、不静定トラスの解法を身につけるほか、固定端モーメントについての理解を深める。... S21	要望	
変位法とたわみ角法	変位法の特徴やたわみ角法の意義を理解し、これらを用いて不静定ラーメンを解けるようになる。... S21	要望	
固定法	固定法の特徴と意義を理解するほか、いくつかの条件の下での不静定ラーメンの固定法による解法を学習する。... S21	要望	
マトリクス法	マトリクス法の原理と簡単な応用例を知り、コンピュータによる骨組み解析の原理を理解する。... S21	要望	
各種構造			
鉄筋コンクリート構造の原理	コンクリートの特性と配筋の考え方を理解する。... S11; S21	コア	実例や地震被害例などを通じて、どのような原理に基づいているのかを体感しながら理解する。
鉄筋コンクリート構造の設計	鉄筋コンクリート構造物に掛かる力の概要と設計の考え方を理解する。... S11; S21	コア	
鉄筋コンクリート: 梁の設計	梁に掛かる力と配筋の考え方を理解し、鉄筋量を算定することができる。... S21	要望	
鉄筋コンクリート: 柱の設計	柱に掛かる力と配筋の考え方を理解し、鉄筋量を算定することができる。... S21	要望	
鉄筋コンクリート: せん断補強	せん断補強の考え方を理解し、鉄筋量を算定することができる。... S21	要望	
鉄筋コンクリート: 床の設計	床に掛かる力と配筋の考え方を理解し、鉄筋量を算定することができる。... S21	要望	
基礎の設計	基礎の種類と設計の思想を理解し、鉄筋量を算定することができる。... S21	要望	
保有水平耐力	ごく稀に発生する地震に対する二次設計の考え方を理解し、保有水平耐力の算定法を身につける。... S21	要望	
鉄骨構造の原理	建築構造用鋼材の性質を理解し、鉄骨構造の基礎を身につける。... S11; S21	コア	
鉄骨構造の設計	鉄骨構造に掛かる力の概要と設計の考え方を理解する。... S11; S21	コア	
鉄骨構造: 引張材の設計	許容応力度の考え方と引っ張り材の設計法を理解する。... S21	要望	

構造・材料分野			
単元	学習教育目標	レベル	学修にあたっての留意点
鉄骨構造:圧縮材の設計	座屈現象を理解し、圧縮材の設計法を理解する。... S21	要望	
鉄骨構造:曲げ材の設計	主に曲げを受ける部材の設計を理解する。... S21	要望	
鉄骨構造:軸力と曲げの同時 載荷	軸力と曲げが同時に載荷される部材の設計と局部座屈現象を理解する。... S21	要望	
鉄骨構造:機械式接合と継ぎ 手	ボルト接合と高力ボルト接合の原理を理解し、主に曲げを受ける継ぎ手の設計ができる。... S21	要望	
鉄骨構造:溶接接合と柱梁接 合部	溶接接合の原理と種類、設計法の基本を理解し、柱梁接合部の設計ができるようになる。... S21	要望	
鉄骨構造:柱脚の設計	鉄骨構造における柱脚の形式と取め方、設計の考え方を理解する。... S21	要望	
鋼コンクリート合成構造	鋼コンクリート合成構造の考え方を理解し、合成梁の設計ができるようになる。... S21	要望	
建築材料			
建築材料の種類と選択	構造形式に応じて適切な建築材料を選択することの重要性を理解する。... S11	コア	実例や地震被害例などを通じて、どのような原理に基づいているのかを体感しながら理解する。
セメントの水和反応と混和剤	セメントの水和反応について理解し、混和剤の役割を学ぶ。... S11	コア	
骨材	骨材の役割、物理的性質、有害物質について理解する。... S11	コア	
コンクリートの性質	種々のコンクリートの性質と利用のされ方を理解し、適切に選択することができるようになる。... S11	コア	
コンクリートの強度	構成材が強度に及ぼす影響、材齢にともなう強度変化、試験条件が及ぼす影響、各種引張強度、組み合わせ応力における強度について理解する。... S21	要望	
コンクリートの弾性と塑性	複合材料としての弾性係数に関する複合則、コンクリートの応力ひずみ曲線を理解する。... S21	要望	
コンクリートの乾燥収縮とクリー プ	コンクリートの乾燥収縮とクリープのメカニズム、影響要因を理解し、予測式を使えるようになる。... S21	要望	
コンクリートの耐久性	コンクリートの耐久性について、鉄筋の腐食と耐久性、コンクリートの中性化、アルカリ骨材反応、凍結融解による劣化、コンクリートの化学的浸食などを理解する。	要望	
コンクリートの調合	調合によって性質が変わることを理解し、要求性能に応じた選択をすることができるようになる。... S21	要望	
基礎地盤			
土の基本的性質	土粒子の組成と粒径分類を通じて、土の基本的な性質を理解する。... S21	要望	実例や地震被害例などを通じて、どのような原理に基づいているのかを体感しながら理解する。
地盤調査	地盤調査の必要性和方法を理解し、その評価ができるようになる。... S21	要望	
液状化	地盤の液状化のメカニズムと条件を理解し、液状化危険度の判定を行う事ができる。... S21	要望	
地盤沈下	地盤沈下のメカニズムと条件を理解し、地盤沈下量の推定を行う事ができる。... S21	要望	
基礎の形式	建物基礎の形式を知り、適切な選択ができるようになる。... S21	要望	
振動工学			
地震と地震動の仕組み	日本近傍で起こる地震の仕組みと地震波の伝播、地震動評価について理解する。	要望	実例や地震被害例などを通じて、どのような原理に基づいているのかを体感しながら理解する。
質点の振動方程式	質点系の振動方程式を理解し、数値計算できるようになる。	要望	
地震応答スペクトル	加速度、速度、変位の各応答スペクトルの意味を理解し、適切に用いることができるようになる。	要望	
塑性ヒンジと崩壊形	構造物の弾塑性応答と保有耐力、崩壊モードとその意義について正しく理解する。	要望	

構法・施工分野 単元	学習教育目標	レベル	学修にあたっての配慮事項
建築構法			
構法とディテール	著名建築物で用いられているディテールの収まりを学ぶことを通じて、建築各部と全体、モジュラーコーディネーション、近代建築のエッセンスを修得する。	コア	実例の写真や模型を通じて具体的に体感し、身につけることが望ましい。
屋根の構法	各種屋根構法、民家の小屋組、棧瓦の成立、近代建築と陸屋根などを学ぶことを通じて屋根の構法を理解する。	コア	
開口部・外壁の構法	各種開口部とその性能、建具とその収まり、カーテンウォール構法、ダブルスキンプァサードなどを学ぶことを通じて、開口部と外壁の構法を理解する。	コア	
躯体の構法	木造在来軸組工法具体例を通じて、躯体の構法を理解する。	コア	
各部の構法	木造在来軸組工法具体例を通じて、各部の構法を理解する。	コア	
RC壁式構造の構法	主に低層構造物で用いられるRC壁式構造の具体例を通してその構法を理解する。	コア	
RCフレーム構造の構法	主に中高層で用いられる柱・梁式構造の具体例を通じてRCフレーム構造の構法を理解する。	コア	
超高層建物の構法	超高層建物の具体例を通じて、その構法を理解する。	要望	
内装・設備の構法	主に集合住宅の具体例を通じて内装と設備の構法を理解する。	要望	
オフィスビルの構法	オープン・ビルディング、システムズ・ビルディング、コンバージョンなどの実例を通じて、それらの構法を理解する。	要望	
建築施工			
建築生産のシステムと契約方式	発注者、設計者、工事監理者、施工者の役割及び工事受注の仕組みを理解する。	要望	実社会での契約関係など、実例に基づいて実感し、身につけることが出来るように配慮する。現場見学も取り入れる。
設計と施工の関係	設計と施工の関係、役割分担を企画から完成までの流れに沿って理解する。	要望	
建設業の実態	日本の建設産業及び建設業の実態を各種経済指標を通して理解する。	要望	
建築工事の概要	鉄筋コンクリート造のビルを例に、着工から竣工までの施工の流れの概略を理解する。	要望	
施工準備	着工段階の諸手続き、諸官庁への申請、現地調査と施工計画を理解する。	要望	
仮設工事	具体例に基づき仮設工事の内容及び考え方を理解する。	要望	
基礎・地下工事	山留め工事、杭地業工事、土工事を含めたGLより下の部分の工事]の要点を理解する。	要望	
躯体工事	主に鉄筋コンクリート造における施工方法と管理方法について要点を理解する。	要望	
仕上げ工事	工種別仕上げ工事について概略を理解する。	要望	
設備工事	多種にわたる設備工事の概要と建築工事との関連を理解する。	要望	
品質保証とアフターサービス	建築工事における品質保証の考え方、現行の保証体制、アフターサービスの実態を理解する。	要望	
現場見学	工事中の状態、仮設計画及び仮設物の実態、現場で働く監督、作業員を観察しながら建築生産の実態をつかむ	要望	